



2022年7月6日

各位

会社名 アジア開発キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役社長 アンセム ウォン
ANSELM WONG
(コード: 9318 東証スタンダード)
問合せ先 IR・総務チーム 村井 良多
(TEL. 03-5534-9614)

(開示事項の経過) 監査役会による継続調査及び特別損失の計上に関するお知らせ

2022年6月27日付け適時開示「第102回定時株主総会の継続会の開催方針に関するお知らせ」のとおり、当社では、監査役会による「融資証明書」に関する調査（以下、「本調査」といいます。）が行われておりますが、同年7月6日開催の監査役会において、本調査の一環として、会社から独立した中立・公正な外部専門家を活用した調査を実施することについて、下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

また、本調査に伴い、特別損失を計上いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 外部専門家調査の目的

- (1) 独立した外部専門家による事実認定
- (2) 独立した外部専門家による追加調査の必要性の判断及び追加調査実施時の遂行
- (3) その他、法的調査・助言・検証

2. 外部専門家調査依頼先

藤井 寿 氏 (リンクパートナーズ法律事務所 弁護士・公認会計士)
菅沼 匠 氏 (リンクパートナーズ法律事務所 弁護士・公認会計士)
南 史人 氏 (リンクパートナーズ法律事務所 弁護士)

3. 外部専門家調査の対象、範囲及び調査報告書の開示時期

- (1) 外部専門家調査の対象及び範囲
 - ① 「融資証明書」作成に係る経緯及び実態の調査並びに検証
 - ② その他、外部専門家が必要と認めた事項

(2) 調査報告書の開示時期

外部専門家調査期間として2週間を見込んでおり、外部専門家調査結果を踏まえて、監査役会において1週間を目途に関係当事者の責任の有無等の検討を行ったうえで調査報告書を取り纏め、最終的に2022年7月下旬迄に調査報告書を公表することを予定しております。

4. 今後の見通し・業績に与える影響

当社は監査役会及び外部専門家による調査に全面的に協力してまいります。当社株主総会の継続会につきましては、当社取締役会において調査報告書を受領次第、速やかに協議し、開催時期等をお知らせいたします。

なお、本調査に伴う外部専門家報酬及びデジタルフォレンジック調査費用として7百万円を特別損失として計上する見込みです。当該特別損失につきましては、2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）連結決算に反映いたします。

以上